

日本学術会議 情報学委員会
第4回情報学シンポジウムプログラムのお知らせ

情報学委員会
委員長 村岡洋一

日本学術会議情報学委員会では、過去3回にわたり、「情報学シンポジウム」を公開で催し、日本における情報分野のさらなる発展を期す議論をしてまいりました。この度、引き続いて第4回目のシンポジウムを企画いたしましたのでご案内を申し上げます。

第4回シンポジウムでは、多少沈滞気味と言われている我が国に大活力を与えるために、“VISION, MISSION, PASSION – The Fourth Paradigm in every aspect is coming soon”と題して、教育、研究、学生の観点から、それぞれ迫力のある話題を企画しました。それらの話題をもとに、一般の方々からも広く意見をいただき、我が国の情報分野が大いに活気を呈するように熱気のコもった議論が展開されることを期待しております。一人でも多くの方が、本シンポジウムにご参加いただけますようにご案内申し上げます。

下記に添付しております申し込みフォームにご記入の上、参加申し込みをしていただきたくお願いいたします。参加費は無料です。

第4回 情報学シンポジウム

“VISION, MISSION, PASSION

– The Fourth Paradigm in every aspect is coming soon”

主催：日本学術会議情報学委員会

後援：早稲田大学

日時：平成23年3月5日（土）13:00~17:10

場所：日本学術会議 講堂（東京都港区六本木7-22-34）

アクセス：東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口

13:00-13:10 開会挨拶「シンポジウムの趣旨と講演者の紹介」

村岡 洋一（情報学委員会委員長）

13:10-14:30 迫力ある教育と分野の構築

On Building a World Class University: Challenges and Opportunities

Prof. Mounir Hamdi (香港科技大学)

香港科技大学を世界一の大学にするための努力を紹介。この迫力に勝てる大学は日本にあるのであろうか。

Computer Science Theory to Support Research in the Information Age

Prof. John Hopcroft (Cornell University)

あの著名なHopcroft教授（チューリング賞受賞者）が次のような要旨で講演。

The last forty years have seen computer science evolve as a major academic discipline. Today the field is undergoing a fundamental change. Some of the drivers of this change are the internet, the World Wide Web, large quantities of information in digital form and wide spread use of computers for accessing information. The change is requiring universities to revise the content of

computer science programs. This talk will cover the changes in the theoretical foundations of computer science needed to support the information age.

14:30-14:50 休憩

14:50-16:10 迫力ある研究テーマ

Democratizing Access to the Data Explosion with Cloud Computing

Dr. Dennis Gannon (Microsoft Research)

クラウドコンピューティング、そして第四のパラダイムにいたる研究の今後を見据えた展望の紹介。

ICT パラダイムシフトに向けたイノベーション実証基盤のあり方

青山 友紀 教授 (慶応大学)

情報ネットワーク社会基盤分科会委員長が、計画中の大型研究プログラムを紹介。

16:10-16:50 迫力ある学生

光いずる珠 — IT 人材を見いだす「未踏ユース」

笈 捷彦 教授 (早稲田大学)

情報処理推進機構(IPA)の未踏 IT 人材発掘・育成事業を通じて、超独創的の学生が輩出していることを紹介。

16:50-17:10 日本学術会議の活動報告

情報学分野のマスタープランについて

西尾 章治郎 (情報学委員会幹事)

日本学術会議の現状について

武市 正人 (情報学委員会副委員長)

本件に関する問い合わせ先:

安達 淳 (第4回情報学シンポジウム実行委員: 国立情報学研究所) e-science-sec@nii.ac.jp

8><-----

参加申し込みフォーム (送付先: e-science-sec@nii.ac.jp)

お名前:

ご所属:

E-MAIL:

連絡事項:

備考: 日本学術会議の情報学委員会および分科会に関係する会員・連携会員の方々には別途事務局より出欠の調査がありますので、このフォームで申し込む必要はありません。

8><-----